

埼玉県学力・学習状況調査（中学校）

復習シート 第二学年 国語



組
番号
名前

1 「好きなものをプレゼンテーションしよう」という課題に対する【原田さんのスピーチ】と【スピーチメモ】である。これらを読んで次の問いに答えなさい。

【原田さんのスピーチ】

【スピーチメモ】

私は四才のときにダンスを始めました。テーマパークに行ったとき、パレードでダンサーが踊っているのを見て私も踊りたいと思ったことがきっかけです。ワクワクしながら始めたものの、最初は振り付けが覚えられなくていつも泣いてばかりでした。

三年生になるころには、選抜メンバーに選ばれ、ダンスコンテストに出られるようになりました。毎日お母さんに見てもらいながら練習をしていました。踊るのは楽しいのですがコンテストでなかなか入賞できず、ダンスをやめようと思うこともありました。

五年生のときのコンテストは今でもよく覚えています。表彰式で他のチームが次々と呼ばれ、「だめだろうなあ」とあきらめていたとき、自分のチームが呼ばれました。準優勝です。気付くと涙がこぼれていたのを覚えています。

つらい思いをすることもあったけれど、続けていくよかったです。やっぱり私はダンスが大好きです。

四才からダンス
テーマパークで
最初は泣いてばかり

三年生
コンテストに出られる
練習の様子
入賞× やめようかな…

五年生
「コンテストは今でもよく
覚えています」

コンテスト準優勝
自分は呼ばれず
あきらめ
呼ばれた！泣いた！

ダンス大好き

- (1) 【原田さんのスピーチ】には、どんな工夫がありますか。次の1から4までのうち、最も適切なものを一つ選びなさい。レベル7・8
- 1 自分の心情には触れず事実を中心に話すことで、聞き手の想像力をかきたてている。
 - 2 聞き手に感想を求める言葉をいれることで、スピーチに引き込もうとしている。
 - 3 周りの人のセリフや詳しい様子を述べることで、スピーチに臨場感をもたせている。
 - 4 難しい言葉やダンスの専門用語を避けることで、伝わりやすいスピーチにしている。

(2) 【原田さんのスピーチ】と【スピーチメモ】を比較し、【スピーチメモ】に見られる工夫を書きなさい。レベル6